

第2類医薬品

この添付文書は必要な時に読めるように大切に保管し、服用の際には必ずお読みください。

**漢方製剤
温経湯エキス錠J**

温経湯は比較的体力がなく、手足がほてり、唇がかわく方の生理不順、不眠、足腰の冷え、手あれなどを改善します。血液の流れを良くして体を温め、ホルモンのバランスをととのえる働きがあります。

本剤は漢方処方である温経湯の生薬を抽出し、乾燥エキスとした後、服用しやすい錠剤としました。

**使用上の注意****相談すること****1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください**

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (3) 胃腸の弱い人。
- (4) 高齢者。
- (5) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (6) 次の症状のある人。
むくみ
- (7) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
偽アルドステロン症、 ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。

3. 1ヵ月位服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この添付文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください**4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください**

[効能・効果]

体力中等度以下で、手足がほてり、唇がかわくものの次の諸症：月経不順、月経困難、こしけ（おりもの）、更年期障害、不眠、神経症、湿疹・皮膚炎、足腰の冷え、しもやけ、手あれ（手の湿疹・皮膚炎）

[用法・用量]

次の量を食前又は食間に水又はお湯にて服用してください。

年齢	1回量	1日服用回数
成人（15才以上）	6錠	3回
7才以上15才未満	4錠	
5才以上7才未満	3錠	
5才未満	服用しないこと	

〈用法・用量に関する注意〉

- (1) 小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (2) 食間とは食後2~3時間を持ちます。

[成分・分量]

18錠中

温経湯乾燥エキス3.6gを含有しています。

日局ハシゲ	2.0 g	日局バクモンドウ	2.0 g
日局トウキ	1.5 g	日局センキュウ	1.0 g
日局シャクヤク	1.0 g	日局ニンジン	1.0 g
日局ケイヒ	1.0 g	アキヨウ	1.0 g
日局ボタンピ	1.0 g	日局カンゾウ	1.0 g
日局ゴシュユ	0.5 g	日局ショウキョウ	0.5 g

上記生薬量に相当します

添加物として、無水ケイ酸、ケイ酸AI、CMC-Ca、セルロース、ステアリン酸Mg、乳糖水和物を含有しています。

[保管及び取扱い上の注意]

- (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管してください。
- (2) 小児の手の届かない所に保管してください。
- (3) 他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります。)
- (4) 吸湿しやすいため、服用のつどビンのフタをよくしめてください。
- (5) 本剤は生薬(薬用の草根木皮等)を原料として使用していますので、製品により色調等が異なることがあります、効能・効果にはかわりありません。
- (6) 本剤をぬれた手で扱わないでください。水分が錠剤につくと、錠剤表面が変色したり、亀裂を生じことがあります。
- (7) 使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

本剤についてのお問い合わせは、お買い求めのお店あるいは下記にお願いいたします。
ジェーピーエス製薬 お客様相談室
電話 045-593-2136
受付時間 9:00~17:00 (土、日、祝日を除く)

副作用被害救済制度の問い合わせ先
(独)医薬品医療機器総合機構
http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai_camp/index.html
電話 0120-149-931(フリーダイヤル)



ジェーピーエス製薬株式会社

製造販売元 栃木県芳賀郡芳賀町芳賀台196-1
発 売 元 横浜市都筑区東山田4-42-22